

梶原町社協だより

# ゆすまいる

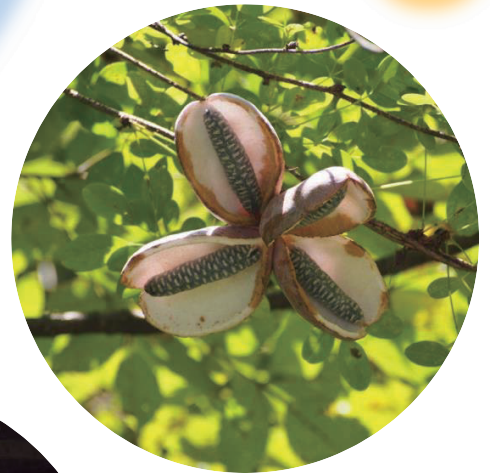
第19号

平成29年

11月

目次

- 活動報告（初瀬区／福祉教育）・・・・・・・・・・1P
- 生活福祉資金貸付制度について／新人職員紹介・・・・・・・・2P
- ゆすはら複合福祉施設設立準備室よりお知らせ・・・・・・・・3P
- ちよつと聞いてや～ ～みんなに知っちょいてもらいたい～・・・・4P
- 輝く梶原人！み～つけたっ！・・・・・・・・・・5～6P
- Cover's Story（絵本の小部屋）





## 生活福祉資金貸付制度

生活福祉資金貸付制度とは、低所得者、障がい者又は高齢者に対し、資金の貸付と必要な相談支援を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるように支援する制度です。申し込みをするにあたっては、地域の民生委員の相談支援を受けていただくなどの条件がある貸付もあります。

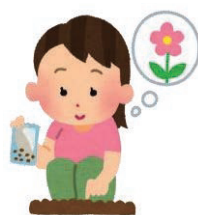
### 教育支援資金 きょういくしえんしきん

教育支援資金は、学費の捻出が困難な低所得者世帯の学生に対し、高等学校や大学等への入学に必要な、または在学中に必要な費用を貸付け、その就学や将来の就労を支援する制度です。高校や大学等への入学時に必要な入学金等の費用や、高校や大学への入学にあたり、学校に納付する入学金等の費用や入学に必ず必要となる制服代等への費用が対象の就学支度金と、高等学校や大学等の在学中に、学校に納付する授業料等の費用や教科書代、実習費用等が対象となる教育支援金があります。貸付申込に当たっては、他の公的資金が活用できる場合は、他の公的資金が優先されるなどの条件があります。資金不足等で進学を悩まれている方はご相談ください。詳しくは梶原町社会福祉協議会までお問い合わせください。

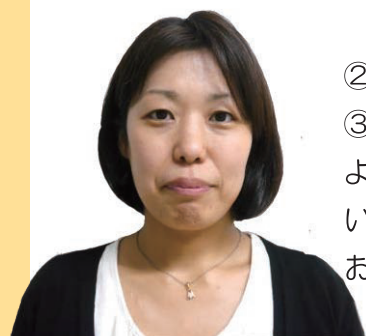


### 介護福祉士修学資金 かいごふくししゅうがくしきん

介護福祉士修学資金等貸付事業、介護福祉士指定養成施設等または社会福祉士指定養成施設に在学し、介護福祉士又は社会福祉士の資格取得を目指す学生に対する貸付事業です。また、介護福祉士実務者研修受講に対する貸し付けもあり、これらの貸付は条件により返済が免除になる場合があります。資金不足のために進学を悩まれている方はぜひ活用をお考えいただければと思います。詳しくは梶原町社会福祉協議会までおたずね下さい。



### 新人職員紹介 (臨時職員)



①山口 あゆみ  
(やまぐち あゆみ)  
②梶原町文丸  
③早く地域の力になれるよう、笑顔でがんばりたいと思います。よろしくお願いします。



①川田 沙月  
(かわだ さつき)  
②高知市  
③梶原に来て4年目で、まだ土地の名前もほとんど分かりません。みなさん！たくさん教えてください！社協でお待ちしています。

## 地域活動 初瀬区

### BBQ交流会から地域のつながりを強くする集いへ



9月3日、初瀬区鷹取の家周辺の草刈りや清掃をした後40名程でBBQ交流会を開催しました。

初瀬の畑で採れたスイカとビールでのどを潤しながら、採れたての新鮮な野菜と美味しいお肉を皆で和気あいあいと囲みました。

このBBQ交流会は、今年1月に社協の提案で開催させて頂いた東初瀬合同座談会の中で小部落から出た「自分たちだけで集まっても少人数なので、どうせなら大勢で集まって楽しく交流できる集いの場を設けたい！」との意見がはじまりでした。

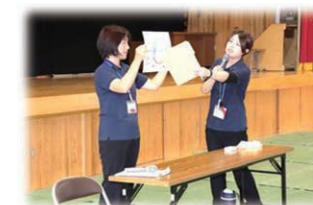
交流会では、山々に隔てられて、普段はなかなか交流を持つことがない部落の皆さんも、自分たちの部落での出来事について意見交換するなど会話が弾んでいる場面があちこちでみられ、『来年もまた開催したい』との声も沢山聞かれました。

始まりは小部落の一意見でしたが、多くの方が賛同してくださり、また一つ地域の“やってみよう！”の想いが実現しました。今後はこのBBQの反省会をかねて東初瀬連絡協議会で地域の事を共有する場を設けていく予定です。



## 福祉教育

### 梶原学園高齢者疑似体験



10月12日(木)梶原学園7年生の総合学習の時間に高齢者疑似体験を行いました。

事前に高齢者の特性を理解する学習を行い、高齢者の生活のしづらさ、加齢に伴う心身機能の低下(筋力の低下、関節の動きにくさ、難聴、白内障による色覚変化やぼやけて見える状態など)を学びました。



疑似体験では、関節の不自由さを表現するためのサポーターや耳栓、メガネなどを装着し、買い物や新聞を読む、書類を書くなどの体験を行いました。そこで体が思うように動かない、人の話がよく聞こえない、文字が見えにくいなどを体感しました。

振り返りでは体験を通して、「高齢者のことが少し理解できた。」「普段は自分のおじいちゃんやおばあちゃんの体の事など気にしていなかったが、体験をしたことで今後は、進んでお手伝いとかしてあげたいと思うようになった。」等の感想を頂きました。

高齢者の理解を通して、他者を思いやる気持ちや誰もが住みやすい地域社会づくり等、一緒に考えていきたいと思っています。





# ちょっと聞いてや〜 〜みんなに知っちゃってほしい〜

## まごころ弁当ボランティア募集!



### 【ボランティア内容】

- 町内の満 80 歳以上の在宅高齢者へ手作り弁当を配食
- 配食時に地域の高齢者とふれあい・交流

### 【実施日時】

12月10日(日)

※詳細は、回覧でお知らせします。

### 【募集対象】

人との交流が好きな方！ボランティアに興味のある方！  
年齢・地区・所属を問わず募集しています。



### 「まごころ弁当事業」とは

赤い羽根共同募金の助成金を活用し、実施されています。昨年はボランティアの皆様のおかげで計 569 食のまごころ弁当をお届けすることができました。今年も昨年同様、調理・配食ボランティアを募集しておりますので、興味のある方はぜひ社協までご連絡下さい。実行委員は、区長会長及び各区長推薦者と協力団体の代表の計 14 名のボランティアで構成されています。



## 県民いきいき講座を開催しました

7月と8月に、ゆすはら・夢・未来館にて開催された県民いきいき講座には、延べ50名を超える参加をいただきました。

1回目の講座は『高齢期の整理収納術』と題して生活の中で本当に必要なものを吟味して整理整頓するというもので、受講者からは「大変分かりやすく、整理収納のポイントが学べた。」との声が多かったです。2回目の『自分らしい最期を迎えるために』では、延命治療を含めた看取り方について、家族であらかじめ方向性を話し合っておくことが大切という話がありました。受講者の声としては、「在宅でご家族を看取った経験を振り返るきっかけになった。」などの意見がありました。

両講座とも、普段あまり聞ける機会の無い内容だったので、参加された皆さんの熱心に聞き入られる姿が印象的でした。



## ゆすはら複合福祉施設 設立準備室よりお知らせ

### 【お問合せ】

社会福祉法人梶原町社会福祉協議会

施設設立準備室 (担当) 立道・山中

電話 0889-65-1800 FAX 0889-65-1802



梶原での暮らしや準備室の動き、  
施設開設への思いについて  
職員に話を聞きました!



森 奈津美

梶原に来て最初は不安が大きかったですが、地域の方が「いってらっしゃい」、「おやすみなさい」等声をかけてくださって自然に受け入れてもらえて安心して生活できています。まだ、冬を経験したことがないので雪が心配です(笑)。



他施設での研修を行わせていただき、施設の数だけ施設や職員一人一人の想いと理想があり、施設が立地している環境にも合わせてその種類は色々だという事でした。職員一人一人のもつ信念をしっかりと共有しておかないと現場でのケアの質に差が出来てしまう、そうなってしまうと施設を利用される方々が不利益をこうむってしまうという事を学びました。



複合福祉施設においても、一人一人の信念と施設の思いと理想をしっかりとすり合わせていく行程を大事にしています。



福元 大地

開設まで6ヶ月を切り、施設の名称も『YURURI ゆすはら』と決まり、現在はデイサービスとケアハウスの担当に分かれ運用方法等についても検討を進めています。どうしても施設となると、マイナスなイメージがあり、閉鎖的になりあまり利用したくない、通いたくないという思いや預けることに対して不安を持たれる方も多いのではないかと思います。今回新しい取り組みとして複合福祉施設ができるという事で、そんなイメージを払拭し、自分たちも利用したい、家族も安心して預けられる、また、歳をとったから行かされるや預けられるではなく、ご自身が利用したいと思っただけのような施設にしたいです。



藤原 康二



▲ 話し合いの様子

よろしくお願ひします!!





# 輝く梶原人！み～つけたっ〇〇！

in 西区

人を笑わせることが大好き。自分が笑っていると周りも自然と楽しそう。ゆすはらのみんなが笑顔になれるようおんちゃんも頑張ります。

Uターンされ現在は竹の藪に住んでいる下村さんは、とびっきりの笑顔と元気をくれる方で、持っている素敵なオーラに魅力を感じ、皆さんに知ってもらいたいと思い、お話を伺いました。

## 川・海・山・人が大好き

関西方面で42年間勤務し、定年を機に四万十川へ引き寄せられる様に帰って来た。昔は、自然薯・あゆなど取り放題で、自然が友達だった。

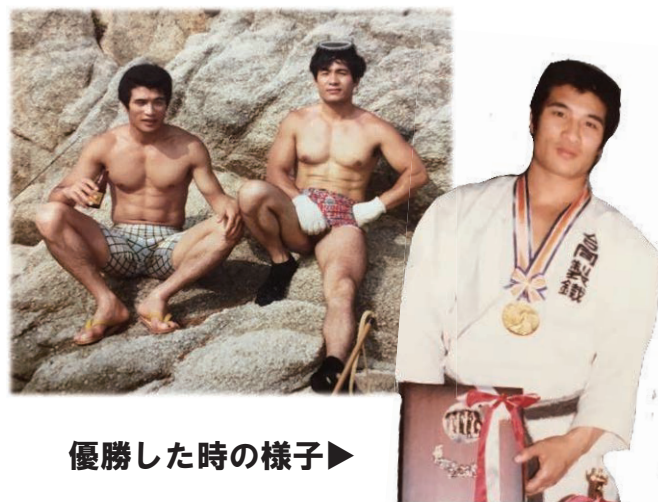
現在は、色々な決まり事ができ環境は良くなったが人がいなくなったなど感じる。

高齢者も多く人と人の助け合いがなかったら生活しづらい社会にもなっている。

社協さんと関わり始めたのは「どっか住むところないかね」と相談した時からだった。

高校時代は剣道部のキャプテンも務めた。体育館の柵越しからバレー部のエースKさんを見ていたことも青春時代の良き思い出。高校卒業後10年くらいたった時のこと、大阪駅で運命的な再会を果たし、そして結婚。現在も妻が大好きだ。

### ▼ 懐かしの親友と河原でのツーショット



優勝した時の様子▶

## しもむらつとむ 下村 努さん (61)

昭和31年生まれ。梶原町仲久保出身。平成29年3月に竹の藪移住定住促進空き家活用住宅へ入居し、現在はJA給油所で勤務。

## 全日本剛柔流・中量級優勝

社会人になり実業団で空手全日本5段も取得。京都に住んでいる時は中高生に指導していたこともあった。武道館での大会は忘れられない思い出だ。

昨年自然薯を取っていて転倒し胸筋部を負傷した。もう空手ができなくなるかと思っていたが回復。自分なんかでよければ教えてあげたいと思う。

in 初瀬

大工のお仕事で地域住民の生活を支えるだけでなく、マジックやハーモニカ演奏などで地域のみんなを楽しませてくれる氏原さんですが、いつまでも好奇心を失わない秘訣などをお聞きしてきました。



## モノづくりの仕事が夢だった

隣の家を直す様子を見て面白そうな仕事やと思うたけど、弟子入りしたら仕事場で親方の分の炊事をせないかんかった。14才ごろの自分にはよう出来んと思った。中学を卒業したら“働かないかん”という気持ちが強かったとき、高知の会社へセールスマンで入った。

住み込みで働きよったけど、セールスマンになるつもりもなかったしモノづくりがしたかった為、家具屋か大工になる夢があったとき、7年後に辞めた。真面目に働きよったとき辞める時は会社が表彰してくれたで(笑)。

22才で新田の大工へ弟子入りして頑張った。5年かかる修行を4年半で終わらせたで。職人の世界も厳しかった。独り立ちしてからも大変やったけど、大工仕事をしよったらあつという間に1日が終わるね(笑)



## うじはらとしお 氏原 寿雄さん (73)

昭和19年生まれ。梶原町影野地出身。6人兄弟の末子。梶原町の中学校を卒業後、高知市のゴム製品卸会社へ就職。15才から7年勤めた後退職。夢だったモノづくりの仕事に就くため大工へ弟子入りする。昭和53年に独立し自分の作業場を持つ。

## 興味を持ったら、やらんよりはやった方がえい！

趣味でやりゆうマジックは、不思議な現象が好きで興味をもったのが始まりながよ。人前で何かする事も嫌ではないし。前は高知の会社員時代に教わったギターも弾きよったけど、大工になると爪を伸ばせんし、弾きよったら夢中になりすぎて家族も機嫌が悪うなって止めたがよ(笑)

今は神楽太鼓の音が好きで習ろうてみたいと思ひゆうけど、教えてくれるゆう人が酒が好きでね。酒をかまえたら教えちゃおてゆうてくれゆうがよ(笑)



## 『 3びきのこぶた 』

- 主催 ボランティア 絵本の小部屋
- 対象者 子ども, 高齢者, 障害者など
- ねらい 地域とのふれあい

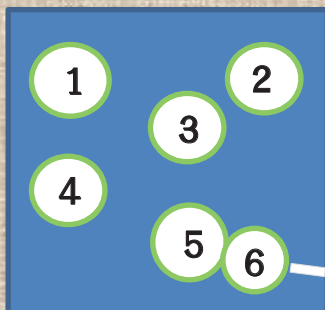


今梶原で最も多忙なボランティアグループといっても過言ではないでしょう。絵本の小部屋の活動は、こども園の乳児組さんから学園の6年生まで、毎週多くの園児、児童生徒の皆さんに読み聞かせをする活動をメインに、月に一度はみどりの家を訪問して1時間あまりのステージショーを披露するまでに至ります。この日は、「3びきのこぶた」の人形劇や絵本の読み聞かせを行いました。

絵本の小部屋はメンバーも多才で、ギターの弾き語りやオカリナの演奏、人形劇からマジックショーまで。慌ただしくも楽しい活動を長く続けております。現在の課題はメンバー集め。活動の内容に比べて人手が足りないのも、もっと多くの方に関わっていただき、ますますの発展を目指しています。活動内容が気になった方はお気軽にお問い合わせ頂き、月1回からでも是非参加してみてくださいね！

絵本の小部屋 大村太一郎

### \*\*\* 表紙の写真について \*\*\*



- ① 絵本の小部屋が「3びきのこぶた」の人形劇を行いました。
- ② 梶原のとある場所でアケビ発見、食べたことがある人もいますのでは？
- ③ 仲良く手をつなぐ中越春くん（左）と北村朝陽くん（右）
- ④ 四国民謡民舞の交流会でじゃんけん大会が行われ、梶原が優勝！
- ⑤ オールドパワー文化展で賞を授与された西村美子さんの手まり。
- ⑥ 西村美子さん作成の手まり。色鮮やかな大きい手まりです。

### 🌸 表紙で使う写真を募集しています！ 🌸

いつも梶原町社協広報誌「ゆすまいる」を見て頂きありがとうございます。「ゆすまいる」では表紙に載せる写真を募集しています。「梶原」「笑顔」をテーマに、笑った人が写った写真、笑いたくなる写真、梶原町の景色、生き物などの写真を提供頂けたらと思います。構わない方は社協までご連絡ください。担当：宇賀・西村・中越（悠）